

本資料には、重要な種等に指定・指摘されている動植物の生息・生育箇所等が具体的に特定できる情報が含まれており、公にすることにより乱獲・盗掘のおそれがあり、当該動植物の保護に支障を及ぼすおそれがあることから、該当箇所については非公開としています。

大戸川ダム環境調査結果報告書 (案)

令和7年3月

国土交通省近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

目 次

1. 事業の目的及び内容	1-1
1.1 事業の名称	1-1
1.2 事業の経緯	1-1
1.3 事業の目的	1-2
1.4 事業の内容	1-2
1.4.1 事業の種類	1-2
1.4.2 事業実施区域の位置	1-2
1.4.3 事業の規模	1-2
1.4.4 ダムの堤体の規模及び構造	1-2
1.4.5 事業の工事計画の概要	1-7
1.4.6 その他の事業に関する事項	1-10
2. 事業実施区域及びその周囲の概況	2-1
2.1 地域の自然的状況	2-4
2.1.1 大気環境の状況	2-6
2.1.1.1 気象	2-6
2.1.1.2 大気質	2-11
2.1.1.3 騒音及び低周波音	2-16
2.1.1.4 振動	2-19
2.1.1.5 悪臭	2-22
2.1.2 水環境の状況	2-23
2.1.2.1 水象	2-23
2.1.2.2 水質	2-28
2.1.2.3 水底の底質	2-46
2.1.2.4 地下水の水質及び水位	2-48
2.1.3 土壌及び地盤の状況	2-55
2.1.4 地形及び地質の状況	2-57
2.1.4.1 地形	2-57
2.1.4.2 地質	2-59
2.1.4.3 重要な地形・地質	2-61
2.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	2-63
2.1.5.1 動物	2-63
2.1.5.2 植物	2-100
2.1.5.3 生態系	2-125
2.1.6 景観、人と自然との触れ合い活動の場の状況	2-131
2.1.6.1 景観	2-133

2.1.6.2 人と自然との触れ合いの活動の場	2-140
2.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	2-142
2.2 地域の社会的状況	2-144
2.2.1 人口及び産業の状況	2-146
2.2.1.1 人口	2-146
2.2.1.2 産業	2-149
2.2.2 土地利用の状況	2-153
2.2.2.1 土地利用状況	2-153
2.2.2.2 土地利用計画	2-156
2.2.3 河川及び湖沼の利用並びに地下水の利用状況	2-159
2.2.3.1 河川及び湖沼の利用状況	2-159
2.2.3.2 漁業権	2-162
2.2.3.3 地下水の利用状況	2-164
2.2.4 交通の状況	2-165
2.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況 及び住宅の配置の状況	2-167
2.2.6 下水道の整備の状況	2-171
2.2.6.1 上下水道の整備の状況	2-171
2.2.6.2 し尿処理の状況	2-174
2.2.7 環境の保全を目的として法令により指定された地域その他の対象及び当該対象 に係る規制の内容その他の状況	2-175
2.2.7.1 環境基本法に基づく環境基準	2-179
2.2.7.2 ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準	2-189
2.2.7.3 大気汚染に係る規制	2-190
2.2.7.4 騒音に係る規制	2-196
2.2.7.5 振動に係る規制	2-207
2.2.7.6 悪臭に係る規制	2-216
2.2.7.7 水質汚濁に係る規制	2-219
2.2.7.8 ダイオキシン類に係る規制	2-229
2.2.7.9 土壌の汚染に係る規制	2-231
2.2.7.10 環境基本法に基づく公害防止計画の内容	2-233
2.2.7.11 条例等に基づく環境保全計画等の内容	2-234
2.2.7.12 自然公園法及び滋賀県立自然公園条例に基づく自然公園の指定状況	2-241
2.2.7.13 自然環境保全法、滋賀県自然環境保全条例に基づく地域地区等の指定 状況	2-243
2.2.7.14 世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約に基づく自然遺産 の状況	2-243

2.2.7.15	都市緑地法に基づく緑地保全地域等の指定状況	2-243
2.2.7.16	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づく生 息地等保護区等の指定状況	2-243
2.2.7.17	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく鳥獣 保護区等の指定状況	2-243
2.2.7.18	特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約に基づく 登録簿に掲載された湿地の指定状況	2-243
2.2.7.19	文化財保護法等に基づく文化財、史跡、名勝又は天然記念物等の指定 状況	2-245
2.2.7.20	都市計画法に基づく風致地区の指定状況	2-258
2.2.7.21	その他の法律による区域等の指定状況	2-258
2.2.8	その他の事項	2-275
2.2.8.1	産業廃棄物の最終処分場及び中間処理施設の分布状況	2-275
3.	環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法に対する意見と事業者の 見解	3-1
3.1	環境影響評価の項目並びに調査	3-1
3.2	予測及び評価の手法	3-3
4.	事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	4-1
4.1	環境影響評価の項目	4-1
4.1.1	環境影響評価の項目の選定	4-1
4.1.2	環境影響評価の項目の選定理由	4-3
4.2	調査、予測及び評価の手法	4-7
4.2.1	環境の自然的構成要素の良好な状態の保持	4-8
4.2.1.1	大気環境	4-8
4.2.1.2	水環境	4-16
4.2.1.3	土壌に係る環境その他の環境	4-34
4.2.2	生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	4-38
4.2.2.1	動物	4-38
4.2.2.2	植物	4-56
4.2.2.3	生態系	4-70
4.2.3	人と自然との豊かな触れ合いの確保	4-82
4.2.3.1	景観	4-82
4.2.3.2	人と自然との触れ合いの活動の場	4-86
4.2.4	環境への負荷の量の程度	4-92
4.2.4.1	廃棄物等	4-92
4.2.5	歴史的資産の保全	4-96
4.2.5.1	文化財	4-96
4.2.5.2	伝承文化	4-102

5. 環境影響評価の概要	5-1
5.1 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果	5.1.1-1
5.1.1 大気質（粉じん等）	5.1.1-1
5.1.1.1 環境影響評価の手順	5.1.1-1
5.1.1.2 調査結果の概要	5.1.1-3
5.1.1.3 予測の結果	5.1.1-9
5.1.1.4 環境保全措置の検討	5.1.1-23
5.1.1.5 事後調査	5.1.1-24
5.1.1.6 評価の結果	5.1.1-24
5.1.2 騒音（騒音）	5.1.2-1
5.1.2.1 環境影響評価の手順	5.1.2-1
5.1.2.2 調査結果の概要	5.1.2-3
5.1.2.3 予測の結果	5.1.2-11
5.1.2.4 環境保全措置の検討	5.1.2-19
5.1.2.5 事後調査	5.1.2-20
5.1.2.6 評価の結果	5.1.2-20
5.1.3 振動	5.1.3-1
5.1.3.1 環境影響評価の手順	5.1.3-1
5.1.3.2 調査結果の概要	5.1.3-3
5.1.3.3 予測の結果	5.1.3-9
5.1.3.4 環境保全措置の検討	5.1.3-15
5.1.3.5 事後調査	5.1.3-16
5.1.3.6 評価の結果	5.1.3-16
5.1.4 水質（土砂による水の濁り、水温、富栄養化、溶存酸素量、水素イオン濃度）	5.1.4-1
5.1.4.1 環境影響評価の手順	5.1.4-1
5.1.4.2 調査結果の概要	5.1.4-3
5.1.4.3 予測の結果	5.1.4-64
5.1.4.4 環境保全措置の検討	5.1.4-175
5.1.4.5 事後調査	5.1.4-178
5.1.4.6 評価の結果	5.1.4-179
5.1.5 地形及び地質（重要な地形及び地質）	5.1.5-1
5.1.5.1 環境影響評価の手順	5.1.5-1
5.1.5.2 調査結果の概要	5.1.5-2
5.1.5.3 予測の結果	5.1.5-8
5.1.5.4 環境保全措置の検討	5.1.5-12
5.1.5.5 事後調査	5.1.5-12
5.1.5.6 評価の結果	5.1.5-12

以下の内容は、大戸川ダム環境調査結果報告書（案）（3 分冊の 2）に所収しています。

5.1.6 動物(重要な種及び注目すべき生息地)	5.1.6-1
5.1.6.1 環境影響評価の手順	5.1.6-1
5.1.6.2 調査結果の概要	5.1.6-3
5.1.6.3 予測の結果	5.1.6-465
5.1.6.4 環境保全措置の検討	5.1.6-1083
5.1.6.5 事後調査	5.1.6-1183
5.1.6.6 評価の結果	5.1.6-1185

以下の内容は、大戸川ダム環境調査結果報告書（案）（3 分冊の 3）に所収しています。

5.1.7 植物(重要な種及び群落)	5.1.7-1
5.1.7.1 環境影響評価の手順	5.1.7-1
5.1.7.2 調査結果の概要	5.1.7-3
5.1.7.3 予測の結果	5.1.7-95
5.1.7.4 環境保全措置の検討	5.1.7-189
5.1.7.5 事後調査	5.1.7-214
5.1.7.6 評価の結果	5.1.7-216
5.1.8 生態系(地域を特徴づける生態系)	5.1.8-1
5.1.8.1 環境影響評価の手順	5.1.8-1
5.1.8.2 大戸川ダム周辺の自然環境の概要	5.1.8-4
5.1.8.3 調査結果の概要	5.1.8-7
5.1.8.4 予測の結果	5.1.8-90
5.1.8.5 環境保全措置の検討	5.1.8-183
5.1.8.6 事後調査	5.1.8-194
5.1.8.7 評価の結果	5.1.8-195
5.1.9 景観（主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観）	5.1.9-1
5.1.9.1 環境影響評価の手順	5.1.9-1
5.1.9.2 調査結果の概要	5.1.9-3
5.1.9.3 予測の結果	5.1.9-23
5.1.9.4 環境保全措置の検討	5.1.9-38
5.1.9.5 事後調査	5.1.9-43
5.1.9.6 評価の結果	5.1.9-43
5.1.10 人と自然との触れ合いの活動の場（主要な人と自然との触れ合いの活動の場）	5.1.10-1
5.1.10.1 環境影響評価の手順	5.1.10-1
5.1.10.2 調査結果の概要	5.1.10-3
5.1.10.3 予測の結果	5.1.10-12
5.1.10.4 環境保全措置の検討	5.1.10-20
5.1.10.5 事後調査	5.1.10-25
5.1.10.6 評価の結果	5.1.10-25
5.1.11 廃棄物等（建設工事に伴う副産物）	5.1.11-1
5.1.11.1 環境影響評価の手順	5.1.11-1
5.1.11.2 予測の結果	5.1.11-2
5.1.11.3 環境保全措置の検討	5.1.11-6
5.1.11.4 事後調査	5.1.11-11
5.1.11.5 評価の結果	5.1.11-12

5.1.12 文化財（有形の文化財）	5.1.12-1
5.1.12.1 環境影響評価の手順	5.1.12-1
5.1.12.2 調査結果の概要	5.1.12-3
5.1.12.3 予測の結果	5.1.12-9
5.1.12.4 環境保全措置の検討	5.1.12-15
5.1.12.5 事後調査	5.1.12-20
5.1.12.6 評価の結果	5.1.12-20
5.1.13 伝承文化（地域に密接に関連する伝承文化の状況およびその歴史）	5.1.13-1
5.1.13.1 環境影響評価の手順	5.1.13-1
5.1.13.2 調査結果の概要	5.1.13-3
5.1.13.3 予測の結果	5.1.13-13
5.1.13.4 環境保全措置の検討	5.1.13-20
5.1.13.5 事後調査	5.1.13-23
5.1.13.6 評価の結果	5.1.13-24
5.2 環境の保全のための措置	5.2-1
5.2.1 環境保全措置の比較検討及び内容	5.2-1
5.3 環境の状況の把握のための措置	5.3-1
5.3.1 環境の状況の把握のための措置の基本方針	5.3-1
5.3.2 事後調査の内容	5.3-2
5.4 事業に係る環境影響の総合的な評価	5.4-1
6. 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する意見と事業者の見解	6-1
6.1 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する自治体の意見と事業者の見解	6-1
6.1.1 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する滋賀県知事の意見と事業者の見解	6-1
6.1.2 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する大津市長の意見と事業者の見解	6-2
6.1.3 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する栗東市長の意見と事業者の見解	6-2
6.1.4 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する甲賀市長の意見と事業者の見解	6-3
6.2 大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）に対する一般の意見と事業者の見解	6-4
7. 大戸川ダム環境調査結果報告書（案）作成にあたっての大戸川ダム環境調査結果報告書（原案）記載事項との相違の概要	7-1